

# 挑戦者としての決意



# 未来を変える。

# 水沼ひでゆき

立憲民主党公認 34歳



立憲民主党代表  
第95代内閣総理大臣

野田佳彦

## 1 裏金問題の全容解明を果たし、 強固な再発防止策を実行する 【政治改革】

- 「政治資金パーティーの禁止」「企業団体献金の禁止」「政策活動費の廃止」を法制化する
- 連座制の強化+政治資金のデジタル化を進め、ガラス張りの政治を実現する
- 政治資金の世襲禁止+被選挙権の引き下げによって、政治家の担い手を多様化

## 2 一人ひとりが望む教育の機会を、 全ての子供たちに提供する 【教育】

- 国公立大学および給食費の無償化を実現する
- 所得制限を設けない教育費の負担軽減
- 現場で働く先生たちの多忙化を解消する

## 3 もっと結婚しやすく、 子育てを楽しめる社会へ 【子育て】

- いつでも誰でも、子どもを安心して預けられるサービスを整備する
- 保育定員拡充、保育士の処遇向上
- 家族が増えた際の住宅支援及び家賃補助

## 4 人と地球を守る手段として、 強くやさしい経済を確立する 【経済】

- 働くことを軸とする政策で手取り収入を上げ、分厚い中間層を復活させる
- 将来不安の解消によって、貯蓄から消費への行動変容を実現する
- クリーンエネルギーの推進を通じた、地域主体の雇用創出

## 5 「安心と安全」の提供を通じて、 豊かで快適な生活を実現する 【社会保障】

- 医療、介護、教育、障がい者福祉に対し、全ての人に無償でサービスを提供することを目指す  
自己責任社会を終わらせる
- ペットも家族 里親制度推進を通じて殺処分ゼロへ 迷子犬猫を無くす
- 前提となる財源論から逃げない 対話を通じて民主主義を強化する

## 6 私たちにとっての当たり前を、オープンかつ スピーディーに導入する 【行政改革】

- 公文書データにおける透明性改善と不正防止
- 議員定数の削減を通じた政治家自身の身を切る改革
- 同一選挙区における、三親等以内の立候補を禁止に

## 7 日米同盟を基軸とした外交政策を展開し、国際社会と 協調しながらも、したたかに国益を追求する 【国防】

- 「法の支配」に基づく、「自由で開かれた国際秩序」の維持・強化を図る
- 安全保障分野における新領域(サイバー、宇宙、電磁波、無人機等)の強化+自衛隊員の処遇向上
- 外国資本による大量の遊休地等の買い占めを防ぐため、国内の土地管理を強化へ

## 8 私たちの暮らす街を、 もっと住みやすく安全に 【地域振興】

- 道路渋滞の解消、歩道拡張に向けた取り組みを加速
- 堤防耐震化による、自然災害への対策強化
- 北千葉道路の早期全線開通を目指しながら、騒音対策および環境保全策を充実させる

水沼ひでゆきプロフィール

平成2年船橋市生まれ、34歳。一児の父。高根台第三小、私立江戸川学園取手中・高校、野田佳彦事務所インターン、早稲田大学商学部卒(内田和成ゼミ)。東京海上白動火災保険(株)入社。2023年退社。全てを捧げ政治活動へ。